



No.505
平成23年(2011年)

1月号

広報 金武

人口のうごき

総人口 11,268人(13)

男 5,561人(11)

女 5,707人(2)

世帯数 4,945戸

(各区分別人口) 平成22年11月末日現在

金武 4,863人(3) 転入 41人

並里 2,710人(3) 転出 30人

中川 896人(2) 出生 12人

伊芸 987人(5) 死亡 10人

屋嘉 1,812人(0) 結婚 5件

離婚 0件

()内は増減を表す

新年あけまして
おめでとうございます



二〇一一年（平成二十三年）年頭あいさつ



金武町長

儀武剛

當が一月より開始され、子ども達がのびのびと過ごすことのできる環境が充実したほか、子育て支援センターも併設され、家庭における育児不安などの相談や支援体制についても整備されました。

五月には億首川のマンケローフの保全を観点として整備しました。億首川プロムナードの供用が開始され、ネイチャーミらい館を訪れる修学旅行生や町内外から自然観察に訪れる多くの方々にご利用されているところであります。

新年あけまして
おめでとうござります

町民の皆様には、希望に満ちた
清々しい新年をお迎えのこととお
慶び申し上げ、謹んで年頭のごあ
いさつを申し上げます。

旧年中は、町政全般にわたり温

五月には億首川のマンクローイブの保全を観点として整備しました。億首川プロムナードの供用が開始され、ネイチャーミらい館を訪れる修学旅行生や町内外から自然観察に訪れる多くの方々にご利用されています。

かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、昨年は多くの町民の方々のご支持により三期目を迎えることができました

また、畜産業の振興、新規雇用の創出、循環型農業の促進を図ることを目的として整備された堆肥センターや田芋をはじめとする農

これからも、世代を超えて町民皆様との協働による希望のもてるまちづくりを実現するよう決意を新たにしているところであります。

新 ま 吉
産物の高付加価値化を図り、農家所得及び作業効率の向上に寄与するとともに、生産量の拡大、地域産業の活性化を目的として整備さ

さて、昨年における本町での出来事を振り返つてみると、新設されました各施設の本格運営が着々と開始された年であります。

れた金武町特産品加工施設も本格的に稼動するなど、様々な分野における施設整備がなされました。

しく、文化面においては、七月に那覇市で開催されました沖縄県吹

奏楽コンクールにおいて、金武中学校吹奏楽部が銀賞を受賞。琉球芸能コンクールにおいて、金武中学校三年の城間圭亮君が三線・野村流新人賞部門に合格いたしました。また、圭亮君はスポーツ面においても、十二月に開催されました第二十二回ぎのわん車イスマラソン大会の5kmの部に出場し、自己ベストで優勝、大会四連覇を果たしております。そのほか、十月に石垣市で開催された第五十二回沖縄県中学校陸上競技大会において、二年男子四百メートルリレーに宇久田海貴君、仲間翔太郎君、吉田海人君、城間裕喜君が出場し見事一位を獲得する素晴らしい成績をおさめております。子ども達が目標を持つてひたむきに努力し成果を出す姿に心を打たれ、今後も町として成長していく子ども達を応援していきたいと感じました。このような子ども達の活躍を支えてくださいました学校の先生方や保護者、そして地域の皆様には心より感謝と敬意を表します。

界のシマヌチュ大会を開催する予定であります。前回大会から五年ぶりに来町されますシマヌチュの皆様や世代が替わり、初めて金武町を訪れる三世や四世の皆様を温かくお迎えし、ウチナーンチュネットワークをさらに強め、移住地との絆を深めていきたいと考えております。どうぞ町民の皆様におかれましても本大会にご参加いただき、大会を盛り上げ心に残るものにしていただきたいと思います。

今年の干支は兎であります。前へ前へと飛びはねる兎のように何事にも前向きに取り組み、そして、県内でもパイオニア的存在へとステップアップできるよう、職員ともども健康福祉の充実、教育環境の向上、産業の振興などに努め、心豊かな明るい健康文化のまちの実現に向けて邁進していく所存であります。町民の皆様にはますますのご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

結びに、町民皆様が健康で幸多き年となりますことを、心よりお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。

界のシマヌチユ大会を開催する予定であります。前回大会から五年ぶりに来町されますシマヌチユの皆様や世代が替わり、初めて金武町を訪れる三世や四世の皆様を温かくお迎えし、ウチナーンチュネットワークをさらに強め、移住地との絆を深めていきたいと考えております。どうぞ町民の皆様におかれましても本大会にご参加いただき、大会を盛り上げ心に残るものにしていただきたいと思います。

今年の干支は兎であります。前へ前へと飛びはねる兎のように何事にも前向きに取り組み、そして、県内でもパイオニア的存在へとステップアップできるよう、職員ともども健康福祉の充実、教育環境の向上、産業の振興などに努め、心豊かな明るい健康文化のまちの実現に向けて邁進していく所存であります。町民の皆様にはますますのご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

結びに、町民皆様が健康で幸多き年となりますことを、心よりお祈り申し上げ、年頭のあいさつといたします。

ま～さむん食べべぬぢぐすい



ぬちぐすい・ま～さむんフェア開催

12月5日、町立中央公民館を主会場に、ぬちぐすい・ま～さむんフェア（共催：金武町健康福祉まつり実行委員会・町教育委員会・町立中央公民館・産業振興課）が開催されました。

同まつりは、過去に別々で行われていた健康福祉まつり、中央公民館まつり、産業まつりを1つのまつりとして開催するものです。

特設ステージでは、国保優良世帯、8020（80歳で20本の自前の歯）運動達成者、虫歯ゼロ児童の表彰のほか、公民館講座、サークル団体、町立保育所の園児らによる舞台発表等が披露されました。

グラウンドでは琉球リハビリテーション学院の生徒による体力測定やスナックゴルフ体験が行われました。また、第4回ノルディックウォーキング大会も開催され、参加者は5.5キロと10キロのコースに分かれて心地よい汗を流



しました。

中央公民館内には血管年齢測定や幼児歯科検診、琉球病院職員による健康相談等のブースが設けられ、参加者は自身の健康状態をチェックしていました。また、高齢者体験やすこやかライフサポート体験、消防職員による救命体験等も行われました。

出店ブースでは田芋料理や琉球紅茶等の金武町特産品のほか、紅豚やあぐー等が販売され、来場者は地元のま～さむんを味わっていました。そのほか花卉や堆肥等も販売されました。

マグロ解体ショーでは、大きなマグロがあつという間に解体され、会場から拍手が送られました。解体後は刺身に切り分けられ、来場者に振舞われました。

そのほかにも会場内では様々なイベントや展示等が行われ、まつりを盛り上げていました。

同イベントは、子育て支援や親同士の交流を図ることを目的に活動している『金武町子育て支援ネットワークCOCOスマスマフェスタ（主催：金武町子育て支援ネットワークCOCOスマイル）』が企画したもので、子育て中の親同士の交流や癒しの場所を提供し、リフレッシュ体験をメインに家族で楽しむことをコンセプトに開催されたものです。

イベントには町内外から約三百人の親子連れ等が訪れ、来場者は出店されたハンドセラピー体験やストラップ作り体験等で育児の疲れを癒すとともに、親子で交流を深めていました。同ネットワーク代表の森田玲奈さんは「皆さん、来場した方がよりも帰るときの方が表情が明るくソラックスしていたので嬉しくなった。是非また開催したい」と語りました。

子育てパパ・ママの交流と癒しの場♪

COCOスマフェスタ開催



たくさんの来場者で賑わったCOCOスマフェスタ▲

平成21年度決算に基づく 財政健全化判断比率を公表します

平成十九年六月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」が交付されました。これにより、すべての地方公共団体において平成十九年度決算から、財政健全化にかかる各指標の公表が義務づけられました。そこで、金武町における各指標と、その数値が表す財政状況についてお知らせします。

金武町は指標基準内

公表することになったのは、

画を、資金不足比率が経営健全化基準を超えた場合は、経営健全化計画を定めて健全化に努めなければなりません。

規模に対する比率※金武町は一般会計に有線放送電話事業特別会計を含めて「一般会計等」として区分しています。

で、経常的な収入に対する公債費の割合を示しています。

【④将来負担比率】

町の借入金や将来支払わなければならぬ負担金等の残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示しています。

【資金不足比率】

公営企業を含むすべての会計の赤字や黒字を合算し、町全体の赤字の程度を指标化し、全会計の財政運営の深刻度を示しています。

【資金不足比率】

公営企業の資金不足を、料金収入の規模と比較して指标化し、経営状況の深刻度を示しています。

【資金不足比率】

- ① 実質赤字比率
 - ② 連結実質赤字比率
 - ③ 実質公債比率
 - ④ 将来負担比率
- の四つの指標（以下「健全化判断比率」といいます。）と資金不足比率です。

健全化判断比率のうち、

福祉、教育、町づくりなどをを行う一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政

超えた場合は財政健全化計

実質公債比率県内一位

平成21年度決算に基づく健全化判断比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第3条
第1項の規定に基づく健全化判断比率

(単位: %)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債比率	将来負担比率
健全化判断比率 (金武町)	—	—	3.5 (県内 1位)	4.3 (県内 9位)
早期健全化基準 (基準値)	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準 (基準値)	20.00	40.00	35.0	

〈備考〉 健全化判断比率のそれぞれの欄において「—」と表記されている場合は、実質赤字額又は連結実質赤字額がないことを表す。

平成21年度決算に基づく資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）
第22条第2項の規定に基づく資金不足比率

(単位: %)

会計区分	資金不足比率 (金武町)	経営健全化基準 (基準値)
金武町水道事業特別会計	—	
金武町屋嘉地区簡易水道事業特別会計	—	20.0

〈備考〉 各会計の資金不足比率の欄において、「—」が表記されている場合は、資金の不足額が発生していないことを表す。

金武町における平成二十一年度決算に基づく財政健全化判断比率及び資金不足判断比率は、いずれも国が定めた基準の範囲内となり、実質赤字額、連結実質赤字額は無く、実質公債比率は二・五%（県平均十二・三%（県平均九五・九%）、資金不足額も無く沖縄県平均七%）、将来負担比率は四・三%（県平均九五・九%）、資金不足額も無く沖縄県平均と比較しても良好な財政運営と判断できます。

今後も、将来的事業計画等を考慮し、町債（借金）についても、必要な検討を行って、将来負担の抑制をし、自ら将来負担の抑制をし、主財源の確保や事務事業に係る経費について一層の節減を行い引き続き財政の健全化に努めてまいります。

今後も引き続き…

田芋を“おやつ”に! 金武町産田芋を使った新商品



▲田芋を使用した新商品をPRした関係者のみなさん

このたび金武町特産の田芋を使用した「名前のないパン（商品名は公募）」、「金武町田芋のデザートアイス」が開発され、十二月三日に金武町商工会で記者会見が行われました。

このたび金武町特産の田芋を使用した「名前のないパン（商品名は公募）」、「金武町田芋のデザートアイス」が開発され、十二月三日に金武町商工会で記者会見が行われました。

同商品は、金武町特產品加工センター、田芋生産者、西表島黒米生産組合、オキコ、フォーモストブルーシール、レキオファーム、コ

ト。 一
上
し
も
き
き
始
さ
れ
ま
し
た。
記
者
会
見
に
は
儀
武
町
長
や
商
品
開
発
に
携
わ
っ
た
関
係
者
ら
が
出
席
し
、
新
商
品
を
P
R
す
る
と
と
も
に
地
産
地
消
や
町
の
活
性
化
に
期
待
を
寄
せ
ま
し
た。

上
一
上
し
も
き
き
始
さ
れ
ま
し
た。
記
者
会
見
に
は
儀
武
町
長
や
商
品
開
発
に
携
わ
っ
た
関
係
者
ら
が
出
席
し
、
新
商
品
を
P
R
す
る
と
と
も
に
地
産
地
消
や
町
の
活
性
化
に
期
待
を
寄
せ
ま
し
た。

「名前のないパン」 商品名募集!

あんに金武町の田芋、生地に西表島産の黒米を練りこんだ「名前のないパン」の商品名を募集しています。送付先及び詳細については下記にお問い合わせください。
公募期間：平成二十二年十一月一〇日～平成二十三年一月二〇日

送付先及びお問い合わせ先

TEL : 983-2552 FAX : 968-5253
金武町特産品加工センター
金武町字金武4090-1番地（1階）



十一月一十三日の勤労感謝の日には、みつば幼稚園の園児らが十八日、町役場を訪問しました。

園児らは大きな声で歌を披露したほか、手作りの可愛らしい額縁を出迎えた儀武町長に手渡しました。儀武町長は「毎年来てくられて感謝している。みんなが大きく育つようにこれからもお仕事頑張ります」と感謝を述べました。



▲儀武町長とみつば幼稚園の園児たち

**勤労感謝で
みつば幼稚園が
役場訪問**

金武町特産品加工施設

落成式



このたび金武町特産品加工施設が落成し、十二月三日には同施設敷地内で落成式が行われました。

同施設は、町特産品の芋をはじめとする特産品の高付加価値化を図り、農家所得及び作業効率の向上に寄与するとともに生産量の拡大、地域産業の活性化と雇用の創出等を目的に整備されたものです。運営は町、株式会社レキオファーム（西村雅睦代表取締役）、金武町特産振興会（安富勝理事長）が平成二十二年六月に運営主体基本合意書に調印して設立された新会社「株式会社金武町特産品加工センター」が行っています。

落成式では（写真左から）松岡進さん（芋生産者代表）、西村雅睦（同センター代表取締役社長）、儀武町長、伊藝副町長、石原和美さん（同センター従業員）によるテープカット等が行われました。

あいさつした儀武町長は「これまでの地道な事業展開により、芋関連の商品が安定供給され、本年度の芋原料の取扱量も目標を超えることが確実な状況となっている。これまで農産物の規格外品の活用については、農家個々の自助努力によるものが大半だったが、今後は当施設を拠点に、その活用や販路拡大を図ることにより生産者の一助となると確信している」と今後に期待を寄せました。

式典後には関係者らが参加し祝賀会が催され、様々な余興で落成に華を添えました。

建設労働者雇用改善優良企業

十一月九日、町内建設業者の株式会社丸政工務店（上原恵子代表取締役）が建設

丸正工務店が表彰

労働者雇用改善優良企業として沖縄県知事から表彰され、十六日には町役場を訪れ儀武町長に報告しました。

同表彰は建設労働者の雇用の改善について積極的に活動し、その効果が優良であると認められた企業に授与されるもので、県内二社（丸政工務店含む）のみの県知事表彰となっています。

町立図書館が優良活動図書館として表彰

十一月五日、町立図書館（仲田博子館長）が、地域に即した図書館運営に努めるとともに読書を推進する活動が優秀として、県教育長から表彰を受けました。

十一月十八日には仲間一教育長に受賞を報告しました。

町立図書館の仲田館長は「職員の奉仕的、献身的で地道な活動が認められて嬉しい。職員と利用者みんなでもらつた賞。これからも町民が図書館を利用して貰えると嬉しい」と語りました。



▲表彰された町立図書館のみなさんと仲間教育長



▲表彰された丸政工務店（写真右側）のみなさん

空き店舗を活用し町を活性化 新たに4店舗(営業所)が開店



▲アクアサプライ金武店(代表者:宇良直貴)
事業内容(水販売「πウォーター」)



▲OHOP'S(代表者:ブライスライアンキー)
事業内容(パンケーキ・ステーキ等)



▲株式会社シーイー金武営業所(代表者:伊芸利實)
事業内容(建設業、測量、電気、通信工事)



▲MTリフォーム(代表者:渡具地真生)
事業内容(防水、塗装業)

町商工会が実施する空き店舗対策事業に、このたび新たに四店舗(営業所)が認定され、十一月十九日には各店舗で認定証交付式が行われました。

同事業は商業の活性化を目的に、国道329号線を対象とし、店舗賃借料や改装費用等を助成するものです。

今回はOHOP'S(金武区・飲食)、アクアサプライ(並里

区・水販売)、MTリフォーム(並里区・塗装業)、株式会社シーイー(並里区・建設業)が認定され、国場盛光町商工会長から認定証が交付されました。

交付式では伊藝達博副町長が「空き店舗を活用して店舗を出店することで雇用が生まれる。これからも頑張ってほしい」と激励しました。



▲点灯されたクリスマスツリー

クリスマスツリーに灯が燈る

12月1日、キャンプハンセン第1ゲート前でクリスマスツリー点灯式が行われました。

同ツリーは、平成19年を最後に途絶えていたツリーを復活させようと、町商工会青年部OB会が独自で資金造成や模合を行い、キャンプハンセンも協力のもと設置されたものです。

ゲート前ではキャンプハンセン海兵隊楽団がクリスマスの音楽で、ツリーの点灯を見ようと集まった人々を盛り上げていました。点灯式では、少年野球チームとキャンプハンセンの児童代表が全員のカウントダウンでツリーを点灯させ、色鮮やかな光に彩られたツリーがクリスマスムードを盛り上げていました。

主催した新垣宏行OB会長は「子ども達や町民、町外の人もイルミネーションを眺めて喜んでもらえたら嬉しい。点灯式にこんなにたくさんの人が集まってくれて、点灯した時は最高の気分だった。町の活性化のため次年度も継続していきたい」と笑顔で語りました。

同リーグは町内十二チームが参加して行われましたが、龍ゴールドは毎試合の接戦を制する等、安定した力を発揮しました。同チームの比嘉良豪副キャプテンは「チーム一丸となつて戦つた結果。来年も三連覇を目指して頑張りたい」と喜びを語りました。

一月からスタートした平成二十二年軟式野球金武町リーグの全日程が終了し、龍ゴールドが十一戦全勝で二連覇を達成しました。



▲V2の人文字で喜ぶ龍ゴールドのみなさん

平成二十一年
軟式野球金武町リーグ

宜野座村営学習塾「21世紀みらい」後援会会員募集について

平成18年に設置された「宜野座高等学校支援センター」が、平成22年、宜野座村営学習塾「21世紀みらい」として再スタート致しました。

同塾では地域において学校の取り組みを支援するため、大学受験に対応できる学習の拡大を目指しながら、保護者の負担軽減を図る為、受講料を徴収しておりません。村の公費対象外となる経費については、後援会を設立して支援しております。つきましては、町民の皆様においても、趣旨に賛同の上、後援会会員になっていただきますようお願いします。
なお、詳細につきましては下記までお問い合わせください。

会 費 年額 2,000円（一般会員）
年額 20,000円（特別会員）
店 名 JAおきなわ宜野座支店
口座番号 0021723
口 座 名 宜野座村営学習塾21世紀みらい後援会

事務局 宜野座村教育委員会学校教育課
電話 098-968-8522
098-968-5622
宜野座村学習塾「21世紀みらい」後援会
会長 伊芸 文雄

平成23年 町・県民税申告日程

①日程について

今年も下記の日程で申告受付・申告相談を行います。

行政区	日 程	申告受付場所
中川区	2月 7日（月）	中川公民館（図書室）
屋嘉区	2月 8日（火）～10日（木）	屋嘉公民館（図書室）
伊芸区	2月14日（月）～15日（火）	伊芸公民館（体育館）

中川区・屋嘉区・伊芸区の申告時間は午前は9時30分から11時30分、午後は1時00分から4時00分です。（お休み：午後12時から午後1時まで）

並里区（3区）	2月16日（水）～17日（木）	金武町役場（大ホール）
並里区（4区）	2月21日（月）～22日（火）	金武町役場（大ホール）
新開地・浜田	2月23日（水）～24日（木）	金武町役場（大ホール）
金武区	2月28日（月）～3日（木）	金武町役場（大ホール）
所得税確定申告・還付申告	3月7日（月）～10日（木）、3月14日（月）～15日（火）	金武町役場（大ホール）

役場大ホールの申告時間は午前は9時00分から11時30分、午後は1時00分から4時00分です。（お休み：午後12時から午後1時まで）

②申告の方法について

申告はご自宅に届いた申告書に「申告者の書き方」を参考にしてご記入ください。【申告書の書き方は申告者の控えとして下書き用にお使いください。】

- 「申告書の書き方」を見てもよく解らない場合は申告相談会場で係りの者にご相談ください。

☆申告受付はパソコンを使用して行います。

・申告がスムーズに行えるよう、**営業所得のある方の経費計算、医療費控除を受ける方の医療費計算**は、申告者自身でお願いしますので、あらかじめ計算をしてお越し下さい。

③申告に必要なもの

- ①申告書（申告書が届いていない方は会場で申し出ください。）
 - ②印かん（認印でもよい。）
 - ③所得を確認できるもの【源泉徴収票、軍用地の明細書】
- ※確認できる書類を必ずお持ちください。確認ができない場合は申告ができません。
- ④社会保険の支払を確認できるもの
 - ⑤生命保険、損害保険【長期】、地震保険の控除証明書
 - ⑥その他（医療費の控除を受ける方は病院の領収書等）

④申告が不要な方

- ①給与支払報告の提出がされている方
- ②確定申告をしている方

⑤その他

申告をしないと

- (1) 所得証明書の発行ができません。
- (2) 国民健康保険の各種制度が受けられない場合があります。
- (3) 国民年金の免除申請ができない場合があります。
- (4) 各種制度の適用が受けられない場合があります。

●誤った申告等をした場合、調査課税により不利になることがあります。

確定申告について

今年も本町では確定申告の仮受付（申告期間内、確定申告書の提出を受け付けること）を行います。
日程については、①の日程をご参照ください。

なお、国税庁のホームページの「確定申告特集ページ」をご利用いただくと、申告手続きの流れに沿って確定申告に関する各種の情報や申告書の作成などもできます。ぜひ、ご利用ください。

申告期限は、3月15日（火）までです。
期限内に申告をお願いします

すこやかライフサポートサービス通信



vol.8

すこやかライフサポートサービス(SLS)は
使っていると生活の見直しポイントがかかる新しい健康管理のシステムです。

あけましておめでとうございます。今年も「すこやかライフサポートサービス」はみなさんの健康づくりのお手伝いのため、頑張っていきますのでどうぞよろしくお願い致します。
さて、みなさんの今年の抱負は何ですか?

「今年こそダイエットを成功させる」「今年は去年より健康に気をつける」などとお考えの方もいらっしゃることと思います。

そのきっかけ作りに「すこやかライフサポートサービス」に参加するというはいかがでしょう?!この通信も8回目になりますが、広報をたまたま見て初めて今回の記事に目を止めた方もいらっしゃると思います。その方のために、もう一度おさらいで当サービスの概要をさらっとお伝えしたいと思います。



すこやかライフサポートサービスとは…。

 金武町で行っている健康増進事業の名称です。市民の皆様に、体重計・血圧計・体動計(歩数計)をそれぞれ無料で貸与してご自分の健康管理に活用していただいている。

これらの機器は、それぞれパソコン通信ができるようになっていて、蓄積されたデータをパソコンで管理することが可能です。

さらにパソコンは、自宅はもちろんのこと(設定が必要)、保健福祉センターや役場、各区事務所に設置されている専用パソコンもご利用いただけるようになっています。

2月の説明会日程

保健福祉センターが遠いなどで来られない方のために、月に1度は事務局スタッフが各区公民館を巡回しています。

2月は下記日程で伺いますので、お聞きになりたいことがあればお声をかけてください。

- 2/1 屋久島公民館
- 2/2 伊芸区公民館 各公民館とも
- 2/3 金武区公会堂 15:00~16:00
- 2/4 並里区公民館
- 2/7 中川区公民館

特典



すこやかカード
(会員証)

1. 会員証発行(送信時個人認証用として使用)
2. 送信したデータを印刷して持ち帰り可能
3. 「月間レポート」発行
4. 食事バランス(カロリー)チェック
5. 2ヶ月に1度「SLS通信」発行
6. 各種健康相談(来所された方)

体動計(歩数計)

歩数だけでなく、消費カロリーや運動強度が分かる優れもの!
脱着をするだけで難しい設定は特にありません。
着けているだけでも意識するので運動を始めたい人には持って来いの機器です。

体重体組成計

運動を始めたら、気になるのは体重ですね?
ご自宅に1台とお考えの方は、無料で使っていただけの、体動計と一緒にいかがでしょう?
体重だけでなく、体脂肪や内臓脂肪なども測定可能です。

血圧計

血圧が気になる方や、内服をしていてお医者さんから家庭での血圧を測りなさいと言われている人はいませんか?
血圧計も無料で貸与していますので、血圧の薬のコントロールなどに活用してみてはどうでしょうか?

ご希望に応じて、一種類から3点セットまで組み合わせは自由です!

お問い合わせ・
お申し込みは、
下記の事務局
まで! お待ち
しております。

金武町役場 保健福祉課
すこやかライフサポートサービス事務局
(金武町総合保健福祉センター内)

098-983-2333

農業者の皆さん、
老後の備えは
万全ですか?

農業者年金は
老後生活を
がっちりサポー
ト



農業者年金のメリット

- 少子・高齢時代に強い積立方式の年金!
- 終身年金で80歳までの保証付き!
- 支払った保険料は全額社会保険料控除!
- 手厚い政策支援! 保険料に国庫補助も

~農業者の方なら広くご加入いただけます~

一定の要件を満たす方に月額最高1万円、
通算すると最大で216万円

農業者年金の試算額

加入年齢	納付期間	試算額		
		性別	保険料2万円	保険料3万円
20歳	40年	男性	91万円	136万円
		女性	79万円	118万円
30歳	30年	男性	60万円	90万円
		女性	52万円	78万円
40歳	20年	男性	35万円	53万円
		女性	31万円	46万円
50歳	10年	男性	16万円	23万円
		女性	14万円	20万円

*この試算は、65歳までの付利利率が2.30%、65歳以降の予定利率が1.55%となった場合の試算です。

付利利率2.30%は農業者年金において期待される運用収益をもとに設定した率、予定利率1.55%は農林水産省告示(H21.4.1施行)により定められている率です。

老後の備えは、

農業者年金で安心!

保険料支払いによる節税効果の試算(所得税・住民税)

税率	保険料の額が		
	月額2万円 (年額24万円)の場合	月額5万円 (年額60万円)の場合	月額6.7万円 (年額80.4万円)の場合
15%の場合	36,000円	90,000円	120,000円
20%の場合	48,000円	120,000円	160,000円
30%の場合	72,000円	180,000円	241,000円

各欄の金額が節税効果で、保険料支払い後も適用される税率に変動がないものとして試算しています。

お問い合わせは農業委員会・金武町農業委員会
JA金武支店におたずねください。 沖縄県農業協同組合金武支店 TEL 098-968-4717 (有) 8-4717 (担当: 池原)
TEL 098-968-2121 (有) 8-2121 (担当: 仲間)

金武町景観まちづくり講演会 第3回「残したい金武町の風景」写真・絵画コンクール表彰式



▲大賞「秋桜に魅せられて」伊藝 政秀



▲景観保全について語る木下氏

木下能里子氏を講師に迎え「地域の風景に向き合う」景観づくりアドバイザーでNPO法人「沖縄の風景を愛する会」のメンバーとして活躍する木下能里子氏を講師に迎え「地域の風景に向き合う」景観づくりの実務から」と題し、基調講演が行われました。

木下氏は「景観を守るために、町の資源となる景観を再確認し、町の将来像を共有することが大事。また、景観に関する地域のルールを再確認し、外部から入つて来るものやこれから開発を良いものにすることで景観は保全されれる」景観保全の考え方を語りました。来場者らは木下氏の講演に熱心に耳を傾けていました。

また、講演会前には第二回「残したい金武町の風景」写真・絵画コンクールの表彰式が行われ、各部門の入賞者がそれぞれ表彰を受けました。

十一月二十九日、金武町景観まちづくり講演会が町立中央公民館で行われました。

同講演会は、金武町にある風景について考え、その景観を保全・整備することの大さを学び、魅力的なまちづくりの足がかりとすることを目的に開催されています。

絵画の部 各部門最優秀賞作品



▲中学生の部「大川」嘉数 るちや



▲小学校高学年の部「金武観音寺」玉代勢 星



▲小学校低学年の部「かんのん寺」古波藏 素也

新年あけましておめでとうございます。旧年中は私の下手くそな広報にお付き合いくださいまして誠にありがとうございました。今年もより一層のご愛顧をよろしくお願ひします。

毎年申しますが一年といふのは早いものですね。あります。年齢を重ねる毎に時間の流れは早く感じる毎に時間の流れは早く感じると聞いておりますので、一日、一時間を大事に過ごして参りたいと思います。

さて「一年の計は元旦あり」と申しますが、皆様は平成二十三年をどのような年にしますか?私はと言えば、今年、満を持して年齢の十の位がひとつ増えます。十年に一度の年ですか、自らを祝い、誕生日には盛大にパレードして山羊でも食べて、土日祝祭日には夜な夜なホームパーティに興じたいと思います。

しかしながら、見方を変えれば最上級生から新一年生であります。パートナーに興じながらも新一年生としての自覚を持ち、見配り気配り愛想を忘れず、先輩方を立てながら、あわよくばご馳走になり……。(笑)

賀正

編集後記